

取扱説明書

マイコン式アルギン酸練和器
COMPUTERIZED
CLEAN MIXER DM-3000



みきさん におまかせ



《許可番号(京用)第0214号 特許出願中》

正しい操作方法をご理解いただくために、
お手数でも取扱説明書は最後までお読み下さるようお願いいたします。

COMPUTERIZED
CLEAN MIXER DM-3000



“みきさんにおまかせ”はアルギン酸^{セツコウ}・石膏等のマイコン式練和器です。カップ数を選択して、スタートを押すだけの簡単・確実操作です。練和カップが高速で自転・公転動作を行ない、練和・脱泡をスピーディー・確実に行ないます。アンバランスの検出停止・電源周波数のちがいによる練和時間の補正等、すべての制御をマイコンが管理しますので安心して操作ができます。液晶温度計も装備していますので、より確実な印象採得をお約束いたします。

■使用前の準備

1. 付属品がそろっている事を確認して下さい。
 - 練和カップ……………3個
 - スパチュラー……………2本
 - プラグアダプター……………1個(電源プラグに取付け)
 - 取扱説明書……………1部
 - ご愛用者カード……………1部
2. 本体底面の固定用蝶ビス2本を取りはずして下さい。
(移動する時は必ず蝶ビスをつけて下さい。)
3. 本器は内部に回転機構がありますので特に水平で安定した所に設置して下さい。
4. 電源プラグをコンセントに接続して下さい。コンセントがアース付3Pの時は、プラグアダプターを取って下さい。アース付でない場合は、プラグアダプターの緑色の線を必ず接地して下さい。



■仕様

- 電 源……………100V±10% 50/60Hz 500 VA
- 寸 法・重 量……………230(W)×330(H)×280(D)mm・25kg
- 練 和 方 式……………自転+公転
- 練 和 容 量……………カップ1～3杯(25g～120g)
- 練和時間プリセット……………6組
- 安 全 装 置……………トビラ自動ロック・アンバランス検出停止
- 液 晶 温 度 計……………6℃～34℃ ±0.5℃

安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
お読みになった後も、大切に保管してください。

▲警告、▲注意と表記されている事項は操作する人に危険をおよぼす可能性がある重要事項で、これを無視して誤った取り扱いをしたばあい、おきる可能性が想定される内容を記載しております。

▲警告 取り扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険性が想定されます

- 本器に水をかけないでください。また、湿気やほこりの多い所、蒸気の当たる所に置かないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本器は絶対に分解しないでください。内部に触れると感電、けが、故障の原因となります。

▲注意 取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負う危険性が想定されます

- 練和終了後は回転が完全に止まるまで、フタを開けないでください。怪我をする危険性があります。
- 本器の内部に、金属類や異物を入れないでください。また水などの液体をこぼさないでください。これらが危険な電圧の部分に接触したり、短絡させたりすると火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 本器はアルギン酸・石膏等の練和用です。他の用途には使用しないでください。
- ご使用前に各部に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか確認してください。もし異常が発見された時は使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をお申し付けください。
- お客様ご自身による修理や改造は行わないで下さい。性能や動作が保証されないだけでなく、感電や火災などの危険性があります。故障の際は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- 本器が激しく振動し危険ですから、水平で安定した所に設置し、輸送用の蝶ビス（本器底面）は必ず取り除いてください。
- 本器が激しく振動し危険ですから、練和カップを入れない状態や、規定以上の粉を入れて練和しないでください。
- 電源コードを踏みつけたり、重い物を乗せないでください。コードがいたみ火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 電源プラグを抜く時には電源コードを引っばらないで、電源プラグを持って抜き差ししてください。コードがいたみ、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 感電防止のため必ずアース線を接地して下さい。ただし、危険ですからガス管や避雷針には接続しないで下さい。また水道管はプラスチックが使用されていることがあり、その場合アースの役割を果たさないことがあります。

■練和時間の設定

- ⑧でカップ数を選択しますと、練和時間が変わります。それぞれの練和時間は、6組の中から自由に選ぶ事ができます。
- 本体背面の電源スイッチ上の練和時間切換つまみで、6組の中から選んで下さい。時計方向に回しますと、練和時間が長くなります。6段階の位置は、カップランプの点滅で知らせます。(右表)ランプは、スイッチを回した後、数秒間点滅します。
- 標準は3～4段目ですが、次の条件で練和時間や硬化時間が変化しますので、適正值を選んで下さい。
 - アルギン酸のメーカー・種類
 - 水温・室温
 - アルギン酸と水の比率
 - 練和前の練和カップの振り方・振り回数
- 室温は、操作部の液晶温度計を参考にして下さい。

■注意

- 器械練和の場合硬化時間が少し早くなりますので、ファーストタイプのアルギン酸の使用はさけて下さい。又、特に水の温度は20℃以下で使用して下さい。
- 使用中に Ⓜ アンバランス表示が点灯して回転が停止した時には、次の内容を確認して下さい。
 - 本体を置いている台が水平で、ぐらついていないか。
 - 練和カップがセットされているか。
 - 練和物の重量が、25～120gの範囲であるか。
- 練和カップのフタは押しながら回して確実に締めて下さい。ゆるいと、練和物が出たりフタが本器のトビラに接触する事があります。
- 練和カップについての粉や水分はふきとり、フタ中央の穴がつまっていない事を確認して下さい。
- 本器は連続仕様ではありません。4・5回連続使用された時は、トビラを開けて10分程度の冷却時間を設けて下さい。
- 練和カップは消耗品です。フタがゆるくなったり変形などで使用できなくなりましたら、『DM-3000用練和カップセット』を御用命下さい。(練和カップ3個、スパチュラー2本入)

電源60Hz時

: 点滅又は点灯 : 消灯

つまみの位置	カップランプの点滅表示	練和時間(秒)		
1		5	7	9
2		6	9	12
3		7	10	14
4		8	11	15
5		10	13	17
6		12	15	18

電源50Hz時

: 点滅又は点灯 : 消灯

つまみの位置	カップランプの点滅表示	練和時間(秒)		
1		5	8	12
2		7	10	14
3		9	13	17
4		10	15	18
5		12	16	20
6		13	17	21

60Hz・50Hzの切換は、マイコンが行いません。

KDF

株式会社 **デコトコ**

〒607 京都市山科区大宅石都町6 TEL.075(571)1000 FAX.075(572)9000